

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371100666
事業所名	有限会社ほほえみグループホーム日陽

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目: 2)	評価
	ホーム主催の秋祭りや餅つきなど、地元の方や子どもたちも参加して毎年好評を得ている。また、提携医の「認知症講座」や子ども110番も受けている。訪問時には、地元企業の新人研修で研修生が活動していた。来年、管理者が地元消防団に入団予定である。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目: 3)	評価
	年6回、町内会役員、学識経験者、地域包括センター職員、他福祉施設職員、入居者家族、職員をメンバーに行っている。地域への参加と交流についての議題は、具体的に話し合い理解と支援を得ている。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目: 4)	評価
	代表が月1回区役所を訪問し、保護係の担当者と打ち合わせをしている。また、パンフレットを置いてもらうなど協働関係を築いている。10月からスプリンクラーの工事を行い、職場環境改善のため助成制度の相談や助言も得ている。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目: 6)	評価
	年4回家族会を開いている。家族の希望より日曜日に変更し、多くの方が参加できるようにした。ホーム便りを毎月ユニット毎に発行し、写真も多く載せている。入居者が笑顔で楽しめている様子が見られ、家族アンケートには安心と感謝の声があがっていた。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×					

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。